Town News
広報
たてやま
TATEYAMA
1 JANUARY（睦月）
2010 平成22年
No. 673

今年の干支（えと）は寅（とら）です

雄山高校生活文化科の１年生が12月10日、町内３カ所の事業所で社会見学･実習を行いました。越中陶の里「陶農館」では、食物の授業で使う和皿のほか、今年の干支である寅の箸置きを制作しました。生徒は、窯元の加藤聡明さん（上瀬戸）から指導を受けながら、思い思いのデザインに作り上げていました。今後、乾燥、色付け、焼成などを行い、１カ月後には生徒に届けられます。
※写真手前の湯飲みと置き物は、陶農館の陶芸教室の生徒が制作したものです。

CONTENTS

2――年男・年女 新年の抱負を聞く
3――おもいおこせば2009
4・5――町長・町議会議員選挙
6・7――ピックアップニュース
8・9――カメラルポ
10・11――保健だより
12――イベント情報
13――みんなの税 かわらばん
14・15――くらしの情報
16――立山魅力人

新春企画

寅年生まれの年男・年女―新年の抱負を聞く

新年明けましておめでとうございます。平成22年に年男・年女を迎える寅年生まれの町民の皆さんの中から6人に新年の抱負を伺いました。

平成10年生まれ

佐伯 菜奈さん

谷口 満理奈さん

（立山芦峅小５年、11歳）

佐伯：アルペンスキー大会に向け、現在は陸上トレーニングに励んでいます。長時間滑っても疲れないような体力をつけて、大会では上位に入りたいです。谷口：水泳教室に週６日通っていて、昨年はクロールでタイムを５秒縮めました。もっと練習を頑張って、今年は50ｍで35秒を切りたいです。

昭和61年生まれ

横山 香保里さん

（下田、23歳）

町勤労青少年ホームに勤めています。昨年までは、仕事を覚えることでいっぱいいっぱいだったので、３年目の今年は心にゆとりを持ちたいです。町勤労青少年ホームのサークルの皆さんが交流するふれあいサロンでは、楽しい企画を計画しようと思います。また、個人的には温泉巡り旅行に行きたいです。

昭和49年生まれ

佐藤 泰助さん

（蔵本新、35歳）

昨年は仕事や商工会、消防団活動などで、常に時間に追われていた感覚があります。今年は、今日できることは今日のうちに片付けるという意識を持って行動し、もっと家族サービスの時間を作りたいです。また、町民の皆さんの声に応えるため、たてやまドンドンまつりをさらによいものにしたいです。

昭和37年生まれ

城戸 智之さん

（野沢、47歳）

富山医療福祉専門学校で、社会に役立てるような理学療法士を養成しています。昨年は消防団に入団し、地域の役に立つことの大変さが分かった１年でした。今年は、職業人、社会人、父としてしっかりと役割を果たせるよう、度胸と志を持っていきたいと思います。

昭和13年生まれ

大井 信一さん

（横江野開、71歳）

昨年まで約16年にわたり区長を務めました。私たちの地区では、お年寄りを活気づけようとお楽しみ会を開いたり、耕作放棄地の解消のため、草刈りや花の種まきなどに取り組んでいます。区長は退きましたが、これからも地域に誇りを持ち、自分に何ができるかを日ごろから考えていきたいです。

大正３年生まれ

結城 タミさん

（辻、95歳）

ケアハウス青葉の里で、布や綿を使ってお地蔵様の人形を作ったり、短歌を書いたりして毎日を楽しんでいます。また、部屋の清掃や衣類の洗濯など、身の回りのことは自分で行うようにしています。今、健康でいられることに感謝しています。今年は、この喜びをあらためて実感できる年にしたいです。

おもいおこせば2009

町内では昨年１年間、さまざまなニュースや話題がありました。取材した中からいくつかをピックアップし、2009年を振り返ります。

たてやまドンドンまつりが開催

第３回たてやまドンドンまつりが８月16日、グリーンパーク吉峰で開かれました。2.5号玉、３号玉、４号玉、スターマイン、メッセージ花火など約1,000発が打ち上げられ、訪れた約5,000人からは大きな歓声が上がりました。

↑グリーンパーク吉峰の夜空を彩った打ち上げ花火

→布橋を渡る71人の女人衆

布橋灌頂会が３年ぶりに開催

白装束で布橋を渡る伝統儀式「布橋灌頂会」が９月27日、芦峅寺地内で現代を見つめる癒やしの行事として行われました。参加した女人衆は、それぞれの思いを胸に布橋を渡りました。

→雄山中男子駅伝部の皆さん

雄山中学校男子が県中学駅伝で初優勝

県中学校駅伝競走大会が10月３日、富山市の県総合公園陸上競技場・クロスカントリーコース（６区間×３㎞、全18㎞）で行われ、雄山中学校男子が59分48秒のタイムで初優勝しました。

→岩峅保育園児による遊戯

下田バイパスが開通

主要地方道富山立山公園線「下田バイパス」が、11月10日に開通しました。下田バイパスの開通により、立山インターチェンジからの利便性向上や歩行者の安全な通行確保などが期待されます。

あおぞら保育園が開園

町が総事業費約４億円をかけて建設した「立山町立あおぞら保育園」が横沢地内に完成し、４月に開園を迎えました。管理・運営は、社会福祉法人「相幸福祉会」に委託しています。

→開園したあおぞら保育園

立山舟橋商工会が設立

町商工会と舟橋村商工会が合併した「立山舟橋商工会」が、４月１日に設立しました。行政区が異なる商工会の合併は、県内で初めてです。設立記念事業として、プレミアム商品券が販売されました。

→設立した立山舟橋商工会

映画「劔岳　点の記」が公開

明治時代、前人未倒とされていた劔岳の初登頂を目指した測量官を描く映画「劔岳　点の記」が、６月に公開されました。立山ガイド協会長で、映画の山岳ロケを支えた多賀谷治さん（吉峰野開）を広報たてやま６月号の立山魅力人で紹介しました。

↑山岳ガイドを務める多賀谷さん

白岩砂防えん堤が国の重要文化財に

立山カルデラに築かれている白岩砂防えん堤が、国の重要文化財に指定されました。重要文化財に指定されたのは、本えん堤と副えん堤、川底の浸食を防ぐ「床固」、鉄筋コンクリートを格子状に組み立て、中に石を詰めた「方格枠」の４施設です。

↑国の重要文化財に指定された白岩砂防えん堤

立山町長・立山町議会議員選挙 投票日は1月24日㈰です

今回の選挙に投票できる方は

平成2年1月25日までに生まれた方で、平成21年10月18日以前から立山町に住民登録され、投票日まで引き続き住んでいる方です。

入場券のハガキをお忘れなく

有権者一人ひとりの投票所入場券（緑色）を、世帯ごとに郵送します。投票日まで大切に保管してください。投票日および期日前投票の際に、自分の投票所入場券を忘れずに持参ください。

入場券が届いても、投票日前に転出された場合は投票できません。

投票・開票時間は

投票・開票開始時間などは、次のとおりです。

■**投票日**　1月24日㈰
■**投票時間**　午前7時～午後8時
■**開票開始時間**　午後9時15分～
■**開票会場**　役場3階大会議室

※各投票所には、お年寄りや体の不自由な方のために、車椅子や座ったまま投票できる記載台などを用意しています。

※開票会場では、開票作業の様子を参観することができます（入場者数制限あり）。また、開票速報は、役場開票所とNet3（ケーブルテレビ8チャンネル）でご覧になれます。

郵便投票は1月20日㈬まで

身体障害者手帳などをお持ちの方で、投票所に行くことができない方は、郵便による不在者投票をすることができます。投票用紙などの請求期限は、投票日の4日前（1月20日㈬）です。

郵便投票ができる方の障害の種類や程度については、町選挙管理委員会までお問い合わせください。

入院中の方は施設長に申し出を

病院や老人保健施設などに入院・入所している方は、その施設で不在者投票ができるかを確認し、早めに施設長に申し出てください。

みんなの力できれいな選挙に

町長・町議会議員選挙は、私たちにとって、もっとも身近な選挙で、私たちの意見や要望を町政に反映させるよい機会でもあります。投票で町政に積極的に参加しましょう。

また、郷土の発展、より豊かな暮らしのために、有権者と候補者は次の意識を持って、きれいな選挙を行いましょう。

❶三ない運動（政治家に寄附を「贈らない」「求めない」「受け取らない」）を守る。
❷棄権しないで投票する。
❸義理人情に流されないで、自分の意志によって投票する。
❹公正な選挙運動をする。

【町明るい選挙推進協議会】

立候補受付日は1月19日㈫

選挙告示日は、1月19日㈫です。立候補者の届出は、同日午前8時30分から午後5時まで受け付けます。

選挙運動期間は、立候補届出終了後から投票日前日の1月23日㈯までです。

選挙公報をよく読もう

候補者の人物、政見を掲載した選挙公報を1月20日㈬に各区長さん宅へ配布します。1月22日㈮までに届かない場合は、町選挙管理委員会までお問い合わせください。

選挙人名簿を確認できます

選挙人名簿には、1月18日㈪を基準日とした選挙有権者が登録されています。次の日時に選挙人名簿を縦覧できます。

■**日時**　1月19日㈫
　午前8時30分～午後5時
■**場所**　役場3階第1会議室
　（町選挙管理委員会）

期日前投票は1月20日㈰から

投票日当日に、仕事や旅行、レジャーなどで投票できない方は、投票日前日までに期日前投票をすることができます。土日が忙しくても仕事帰りに投票できます。投票所入場券を持参して会場へお越しください。

■**期間**　1月20日㈬～23日㈯
■**時間**　午前8時30分～午後8時
■**会場**　役場3階 期日前投票所
　（町選挙管理委員会事務局）

1月24日、私たちは生まれて初めての選挙に行きます。

平成22年町成人式実行委員
谷口 紗季（たにぐち さき）さん（上鉾木）

コーヒーを淹（い）れるバリスタと呼ばれる仕事をしている。平成元年12月生まれの20歳。

社会の一員、立山町民としてしっかり考えて投票します。

平成22年町成人式実行
土肥 司（どい つかさ）さん（坂井

富山大学で経済を学んでい
平成元年11月生まれの20

あなたの一票が、立山町をつくります

■**選挙に関する問い合わせ先**
町選挙管理委員会事務局（役場3階 第1会議室）
☎462－9986

―町上東地域活性化センター・地産地消加工施設が完成
試作した加工品を試食

旧上東中学校舎を改修し、整備を進めてきた町上東地域活性化センターの地産地消加工施設が完成し、加工品の試食会が12月8日、同施設で行われました。

町上東地域活性化センターは、「地産地消加工施設」「町勤労青少年ホーム」「上東交流サロン」の機能を持つ複合施設として、1月にオープンします。

町内で直売所を営むJAかあさんの店、立山朝どり市、青空市、ハーベンダーの会、大森地区の女性グループ「米っ粉倶楽部」でつくる運営協議会が10月に発足し、地産地消加工施設で加工品の試作に取り組んでいます。

試食会では、米粉パン、みょうが寿司、カブと大根の漬物、コンニャク、ゆず・しょうがみそなどを関係者に試食していただき、意見交換を交わしました。地産地消加工施設の4月からの本格稼動を目指し、運営協議会では今後も試作を続けます。

運営協議会員による試作品

■町勤労青少年ホームが移転

1月から町勤労青少年ホームが、町上東地域活性化センターに移転します。連絡先は次のとおりです。

問町勤労青少年ホーム
☎463・0321

―町民の皆さんの健康増進を図ります
町食育推進計画の策定スタート

町は、町民の皆さんの健康増進と町の豊かな食を次代へ受け継ぐため、町食育推進計画の策定に取り組んでいます。

第1回町食育推進計画策定委員会が11月20日に役場で開かれ、教育、農業、保健など各分野の代表計12名が委員に任命されました。

11月20日に開かれた町食育推進計画策定委員会

委員会では、委員長に立山区域学校給食研究会長の嶋田満里子さんが選出され、町から計画についての諮問を受け意見を交わしました。今後も審議を重ね、来年度の施行を目指します。

嶋田さんは「積極的なご意見をいただき、素晴らしい計画にしていきます」と決意を述べました。

子どもたちの教育環境の充実を

1 小中学校に電子黒板を導入

雄山中学校が電子黒板の調査研究校に指定されたことを受け、全教室に電子黒板を配置しました。また、小学校にも1～3台配置しました。今後、電子黒板を活用し「魅力的で分かりやすい授業」の実践に取り組みます。

総事業費／約1，600万円

2 教育・校務用パソコンの整備

情報化社会に適応できる児童生徒の育成のため、パソコンを一人に1台使えるよう追加整備しました。また、個人情報のセキュリティ向上と校務の効率化を図るため、教職員一人に1台のパソコンを配置しました。

総事業費／約1，800万円

3 雄山中学校の校内LAN整備

情報の共有化を図るため、雄山中学校の校内LAN配線工事を行い、教室でインターネットに接続できる環境にしました。

総事業費／約400万円

4 雄山中学校グラウンドの芝生化

風の強い日には多量の砂ぼこりが飛散し、周辺住宅に影響を及ぼしていた雄山中学校グラウンドと町民グラウンドの周囲約6，000㎡を芝生化しました。

総事業費／約1，100万円

5 利田放課後児童クラブの整備

子どもたちの安全な生活の場を整え、働く保護者に安心して勤めてもらおうと、利田放課後児童クラブを利田地内に整備しました。施設は鉄骨造平屋建て、延べ面積約160㎡で、クラブ室や児童休憩室などを設けました。毎日2人の指導員が、保護者が迎えにくる午後6時まで子どもたちを預かります。

総事業費／約2，700万円

小中学校に配置した㊤電子黒板と㊥教育・校務用パソコン
㊦利田公民館南側に整備した利田放課後児童クラブ

全国高校生食育王選手権大会
上野さんが優秀賞に貢献

第3回全国高校生食育王選手権大会（主催／福井県）が11月15日、福井県で開かれ、町在住で富山国際大学付属高校2年の上野瑞貴さんがチームの優秀賞に貢献しました。

上野さんは、家庭部の2年生2人とチームを結成。9月から1カ月間にわたって行われたインターネット予選に出場し、北信越代表に選ばれました。

優秀賞に貢献した上野さん

全国大会は「魚のさばき方実技」「食育4択クイズ」「あったか家族鍋作り」などで競われました。このうち鍋には、鯛のかまぼこやネギ、ユズなど富山県の食材をふんだんに使ったほか、ニンジンやダイコンの皮などを混ぜたワンタン、アジのつみれを入れて、審査員にアピールしました。

上野さんは「残飯をなくす、生ゴミを出さないことが私たちのテーマで、実行できてよかったです。今大会のように、まずは身近なことから取り組んで、食育や地産地消に関心を持っていきたいです」と話しました。

目的に応じて利用しやすい構成に
町公式ホームページが一新

町公式ホームページが、12月にリニューアルしました。リニューアルの見どころは、トップページに三つの入口（❶町民の皆様へ❷事業者の皆様へ❸観光・定住情報）を設け、目的に応じて知りたい情報にいち早くたどり着けるようになったことです。

トップページには、町の四季を彩る風景写真が次々と展開され、魅力あるホームページになりました。また、携帯電話からの閲覧にも対応しています。

今後は、携帯電話からのメルマガ登録機能、消費支援情報コーナーなど、コンテンツの強化を図っていきます。

町公式ホームページアドレス
http://www.town.tateyama.toyama.jp/

問役場企画政策課情報管理係
☎462・9969

⬇一新した町公式ホームページ（トップページ）。いち早く知りたい情報にたどり着けます

消防署通信
11人が県知事現場表彰を受賞

多年にわたり消防団員として活躍された方に贈られる「県知事現場表彰」が10月25日に行われ、町内から次の11人が受賞されました。

大辻慶二（下段）、伍嶋浩和（利田）、藤畑一義（上段）、奥村誠（大森）、大畑宏（五百石）、中田晃三（新川）、白井久晴、中山宏明（東谷）、阿閉渉（高野）、安川尚洋（立山）、浅倉秀樹（釜ヶ渕）

■石油類の漏えい事故に注意を

暖房用燃料を大量に使用する冬季は、石油類（灯油など）の漏えい事故が多発する傾向があります。次のことにご注意ください。

▼給油中はその場を離れない▼運搬容器のふたが確実に閉まっているか確認する▼油タンクや配管、ポリ容器などに腐食や劣化がないか確認する▼定期的に油タンクの残量を確認する▼ホームタンクをきちんと固定し、転倒しないようにする▼除雪などで油タンクが破損していないか確認する

※誤って大量の油が漏えいし、道路や河川などに油が流れているのを発見したときは、町消防署へご連絡ください。

問町消防署安全係
☎463・0005

越中アートフェスタ2009
村石さんの絵画作品が入選

「美の祭典　越中アートフェスタ2009」の審査が11月25日に行われ、あおぞら保育園児の村石葉奈ちゃん（利田、3歳）の絵画作品「はな」が入選しました。

アートフェスタは、県民に愛され親しまれる美術の祭典を目指そうと、県などが開いていて、今年は701点が出品されました。

入選した作品をバックに絵を描く葉奈ちゃん

葉奈ちゃんは昨夏から週1回、自宅近くのギャラリーで行われている絵画教室に通っています。出品した作品は、葉奈ちゃんが教室で1カ月間、クレヨンや水彩を使って段ボールに思うままに描いたものです。

教室の指導者で町芸術文化協会理事の吉田満さん（寺田）は「葉奈ちゃんの純粋な気持ちが作品に表現されています。色使いも工夫されていて、素晴らしい作品です」と評価していました。

まちの身近な話題をレポート

カメラルポ

桜いっぱいの栃津川に
小学生児童が桜の苗木を植樹

立山花とみどりの少年団員（立山、釜ヶ渕、立山芦峅、新瀬戸小学校５～６年児童）と、栃津川桜づつみ公園整備実行委員会員ら約100人が11月25日、寺田・若宮地内の栃津川堤防で桜の苗木を植樹しました。

新川東部地区の住民でつくる同実行委員会が、約10年間かけて辻～泉地内の栃津川両岸に植樹した約500本の桜並木に、病害虫で枯れた木があることから今回補植しました。児童は、同実行委員会員と日本花の会員からの指導を受けながら、たい肥を混ぜた土をスコップでかぶせ、苗木を支柱に固定しました。

参加した佐藤百恵さん（立山小６年）は「しっかりと植えることができました。満開の桜を早く見たいです」とニッコリ。同実行委員長の信清俊行さん（若宮）は「今年度、栃津川を愛する会が県うるおい環境とやま賞を受賞しました。桜並木がある栃津川への愛着心を地域で深めていきたいです」と話してくれました。

1 2 栃津川桜づつみ公園整備実行委員会員と日本花の会員のサポートを受けながら、真剣に取り組んでいました 3 植樹した苗木と一緒に記念撮影をしました

洗練されたサウンドを楽しむ
ジャズピアニスト、三上クニさんのライブ

アメリカのニューヨークを拠点に活動するジャズピアニスト、三上クニさんによるトリオライブが11月28日、グリンパルよしみねで開かれました。

トリオライブは、自宅の農作業所に音楽工房を構える福井哲三さん（利田）が開いたもので、三上さんのライブは県内初となります。

ライブでは、ジャズの名曲「モーニン」「枯葉」をはじめ、ピアニストを務めたデューク・エリントン楽団のメドレーや「ちいさい秋見つけた」など全10曲を披露。ピアノの旋律に、ベースやドラムの振動が加わったハーモニーを、訪れた約100人はリラックスした表情で聴いていました。

友人と訪れた稲田恭子さん（富山市）は「それぞれの楽器が音を自由に楽しんでいるように感じました。身近でジャズを聴くことができて本当によかったです」と感想を話してくれました。

1 昭和49年にニューヨークで、本格的にジャズ活動を始めた三上さん 2 観客が曲に合わせて手拍子をとります 3 三上クニトリオ。左から三上さん、ベースの池田聡さん、ドラムの伊藤宏樹さん

恵まれた環境に感謝を
生き方を見つめ考える講演会

聖母大学教授で助産師と看護師の資格を持つ徳永瑞子さんの「生き方を見つめ考える講演会」が12月４日、雄山中学校で開かれました。

徳永さんはNGO「アフリカ友の会」代表として、約35年前から中央アフリカ共和国で、エイズ患者の治療や予防活動、エイズで親を亡くした孤児や栄養失調の子どもたちのケアなどを行っています。

講演では「アフリカでは、皆さんが当たり前と思うことが当たり前ではありません。食べることすら大変です」と話し、「皆さんは恵まれた環境にいることに気付いてほしいです。『毎日食べられる』『学校に行くことができる』『医療を受けることができる』ことなどに感謝してください」と生徒に呼び掛けました。

講演を聞いた山形日向子さん（３年）は「貧困のアフリカの実状を目の当たりにしました。今の自分に決して甘えることなく生きていきたいです」と話しました。

徳永さんは自らの体験談を生徒に熱く語りました

地域の福祉、みんなで参加
小・中学生が赤い羽根共同募金活動

児童・生徒の呼び掛けに買い物客は気持ちよく募金しました

立山中央小学校と雄山中学校の児童・生徒18人が12月５日、町内３カ所のショッピングセンターで赤い羽根共同募金活動を行いました。

赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる社会づくりを支援しようと、社会福祉法人中央共同募金会が昭和22年から行っているものです。寄せられた募金は、福祉施設や社会福祉協議会、ボランティア団体などに配分され、地域の福祉活動の財源として活用されています。

ナビオ立山ショッピングセンター前では、７人が町ボランティア連絡協議会員と一緒に、風船と赤い羽根、チラシを買い物客に配って募金を呼び掛けました。雄山中学校のボランティア委員の中田彩香さん、松原紗瑛さん（３年）、松岡昇さん（２年）は「多くの方に募金していただきました。集まったお金は大切に使ってほしいです」と笑顔を見せていました。

お正月に花を添える
松竹梅の寄せ植えに挑戦

町民カレッジ「趣味の園芸」が12月12日、町勤労青少年ホームで開かれ、受講した12人は松竹梅の寄せ植えに挑戦しました。

松竹梅の寄せ植えは、正月の縁起物として親しまれており、玄関や床の間などの装飾に用いられています。

寄せ植えは、受講者が持参した鉢に土を盛った後、主木の梅と松の木を中心に据えて、ササやナンテン、岩などを配置しコケをはります。最後に白砂を鉢の面積の３分の１程度に敷いて完成です。受講者は、講師の岡本益男さん（金剛寺）から指導を受けながら、全体のバランスが崩れないよう考えて配置し、美しい姿に仕上げていました。

受講した土肥ふく子さん（前沢）は「松竹梅の寄せ植えは、形が自然で本当にすてきです。床の間に飾って、お正月に花を添えたいです」と笑顔で話してくれました。

寄せ植え後、松や梅の木などの手入れ方法について説明がありました

■１月１日から２月10日までに町が行う健康診査などで、個人通知書にかわるものです。

保健だより

問い合わせ先
町保健センター☎463－0618

●デュラン美弥ちゃん（1歳6カ月）
いつも元気いっぱいの美弥で！
パパ マーク ママ 裕子

●富田 そらくん（1歳7カ月）
もりもり元気にスマイル♡
パパ 三郎 ママ 里沙

■生活習慣病予防教室のご案内

今年度実施した特定健診の結果、血糖値・中性脂肪・コレステロール・血圧で注意が必要な方を対象に生活習慣病予防教室を開催します。早めにお申し込みください。

開催日と内容

開催日	内　容
❶２月　４日㈭	・公開講座「メタボリックシンドロームとその予防」（講師／たてやまクリニック院長 周 海燕さん） ・講義「食事バランスガイドなど」（講師／管理栄養士 温井 孝子さん）
❷２月 12 日㈮	・講義、実技「運動による効果など」
❸２月 26 日㈮	・講義、実技「施設利用（プールまたはジム）」
❹３月未定	・血液検査 他

時間　いずれも午後１時 30 分～（２時間程度）
場所　❶❷❹／町保健センター、❸／常願寺ハイツ
対象者　今年度 30 ～ 64 歳になられる方
定員　20 人（定員になり次第締め切り）
※❶はどなたでも参加できます。
※全４回参加できる方を優先します。
参加費　❶❷❹／無料、
❸／プール 380 円、ジム 420 円

■新型インフルエンザワクチン接種費用の免除について

新型インフルエンザワクチンは、重症化や死亡の防止に一定の効果があり、優先接種対象者や接種開始時期を決めて実施されています。

接種費用は１回 3,600 円、２回 6,150 円（1 回目と異なる医療機関で接種した場合は 7,200 円）です。ただし、生活保護世帯、町民税非課税世帯の方は全額免除となり無料で受けることができます。

全額免除の手続きは役場税料金課で行っています。該当される方は医療機関で予約後、税料金課で証明書の交付を受けてから接種してください。

証明書の交付を受けずに接種した場合は、償還払いしますので町保健センターへお問い合わせください。

問役場税料金課　☎ 462－9952
問町保健センター☎ 463－0618
※新型インフルエンザの感染予防のため、こまめな手洗い、うがい、咳エチケットを心掛けてください！

■がん検診のお知らせ

❶クーポンがん検診

町では８月末に、次の対象年齢の方（平成 21 年６月 30 日現在）に対して「検診手帳」「子宮頸がん検診」「乳がん検診」の無料クーポン券を郵送しました。有効期限が近づいていますので、早めにご利用ください。
※紛失された方は、町保健センターで再発行します。

子宮頸がん検診の無料クーポン券の対象年齢

対象年齢	生年月日
20 歳	昭和 63 年４月２日～平成元年４月１日生まれ
25 歳	昭和 58 年４月２日～昭和 59 年４月１日生まれ
30 歳	昭和 53 年４月２日～昭和 54 年４月１日生まれ
35 歳	昭和 48 年４月２日～昭和 49 年４月１日生まれ
40 歳	昭和 43 年４月２日～昭和 44 年４月１日生まれ

乳がん検診の無料クーポン券の対象年齢

対象年齢	生年月日
40 歳	昭和 43 年４月２日～昭和 44 年４月１日生まれ
45 歳	昭和 38 年４月２日～昭和 39 年４月１日生まれ
50 歳	昭和 33 年４月２日～昭和 34 年４月１日生まれ
55 歳	昭和 28 年４月２日～昭和 29 年４月１日生まれ
60 歳	昭和 23 年４月２日～昭和 24 年４月１日生まれ

３月クーポン検診（集団検診）※要予約
▶実施日／３月６日㈯、14 日㈰▶受付時間／午前８時 30 分～午前９時 30 分▶場所／町保健センター

❷今から医療機関で受診できるがん検診

大腸・子宮がん検診が受診できます。今年度受けていない方で希望される方は、医療機関に電話予約の上、受診券を持参して検診を受けてください（検診実施期限は２月 27 日㈯）。

大腸がん検診（町内医療機関で実施）
▶対象者／町在住で 40 歳以上の方▶料金／無料

子宮がん検診（県立中央病院、富山大学附属病院を除く県内産婦人科で実施）
▶対象者／町在住で 20 歳以上の方
▶料金／頸部（けいぶ）検診 1,700 円、頸体部（けいたいぶ）検診 2,500 円
※節目検診該当の方は無料です。

❸精密検査

４月からのがん検診（胃・大腸・子宮・乳房・肺）の結果、さらに詳しい検査が必要な方に、精密検査の案内をしています。まだ受診されていない方は「精密検査依頼書」「健康保険証」を持参の上、早めに医療機関で精密検査を受けてください。

母子保健

対象地区：全地区　ところ：町保健センター　持参するもの：母子健康手帳、フッ素塗布希望の方は歯ブラシ

項目区分	実施月日	受付時間	対象者	備考
1歳6か月児健診	1月 14日（木）	13：00 ～13：30	平成２０年７月生まれ	内科・歯科健診、フッ素塗布（希望者）、栄養指導、保健指導、子育て相談(臨床心理士)
むし歯予防教室	1月20日（水）	13：00 ～13：30	平成２０年１月生まれ	①むし歯予防の日常生活 ②正しい歯のみがき方 ③フッ素塗布(歯ブラシをお持ちください)
3歳児健診	1月 21日（木）	13：00 ～13：30	平成１８年９月生まれ	内科・歯科・耳鼻咽喉科健診、尿検査、栄養指導、保健指導、必要に応じて視力検査、子育て相談（臨床心理士）
4か月児健診	1月26日（火）	13：00 ～13：30	平成２１年９月生まれ	内科健診、離乳食指導、保健指導
ベビママ相談	2月　3日（水）	13：00 ～13：30	平成２１年７・８月生まれ 母乳相談のある方は要予約	内科健診（小児科）、栄養指導（栄養士）、子育て相談・身体発達相談（保健師）、母乳相談（助産師）

健康診査・健康相談

※検診結果の一部は、受診者だけでなく町にも返送されます。これは健康管理業務での使用のためであり、他の目的で使用することはありません。

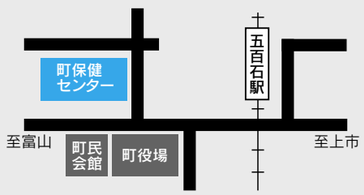
項目区分	実施月日	受付時間	ところ	備考
骨粗鬆症検診	1月　8日（金）	13：00 ～ 14：30	町保健センター	○対象者：**70 歳以下の女性**　自己負担金：500 円 節目該当者は無料 ○内　容：超音波法による骨密度測定および保健指導
大腸がん検診	1月　12日（火）	8：30 ～ 9：30	町保健センター	○対象者：40 歳以上　○料金：無料 ※ 40 歳未満の方でもがん検診を希望される方は集団検診で受診できます。 ○**がん検診は定員がありますから、事前にお申し込みが必要です。**町保健センターまでご連絡ください。 ○検診結果は、約１カ月後に県健康増進センターから個人通知されます。 ○大腸がん検診には容器が必要です。検診日の５日前までに町保健センターへ取りに来てください。

※がん検診の個人通知は74歳以下の方に行っていますが、通知のない方でも受診できます。ご希望の方は、町保健センターへお申し込みください。

健康づくり教室

項目区分	実施月日	受付時間	ところ	備考
はつらつ健康体操	1月　8日（金） 1月25日（月） 2月　1日（月）	9：30～10：00	町保健センター ○参加希望の方は町保健センターまでご連絡ください。	○対象者：会員制 ○内　容：リズム体操、生命の貯蓄体操
リハビリ友の会自主活動	1月　6日（水） 1月 19日（火） 2月　2日（火）	13：00～13：15		○対象者：町リハビリテーション友の会会員 ○内　容：会員による自主活動
リハビリテーション（生活機能訓練）	1月 12日（火） 1月27日（水） 2月　9日（火）			○対象者：64歳以下で身体に障害があり訓練が必要な方 ○内　容：機能訓練、運動療法

［町保健センター案内図］



アルプス農協たてやま支店（旧五百石支店）駐車場は使用禁止になっています。お子さんの健診やがん検診などに車でお越しの際は、役場（町民会館前）駐車場をご利用ください。
■問い合わせ先
町保健センター
☎ 463－0618

１月の日曜救急医療当番医

３日	内科酒井医院	☎463－1567
10 日	かとうこどもクリニック	☎462－1113
17 日	金木クリニック	☎463－0066
24 日	藤木病院	☎463－1301
31 日	うめざわ内科クリニック	☎463－5200
②７日	植野内科医院	☎463－5030

受付：午前９時～午後５時。当日の往診および緊急以外の受診はご遠慮ください。

Event　Information

■消防出初め式

日時　1月9日㈯午前9時～
場所　町民会館前駐車場
※式準備のため、1月8日㈮午後6時から町民会館、役場前駐車場が利用できませんのでご注意ください。
問町消防署☎463－0005

■平成22年立山町成人式

日時　1月10日㈰午前10時～
場所　町民会館大ホール
対象者　平成元年4月2日～平成2年4月1日に生まれた方
※駐車場は町民会館前です。駐車の際は係員の指示に従ってください。また、当日は混雑が予想されますので、早めにお越しください。
問役場教育課生涯学習係☎462－9982

■武道稽古始め

日時　1月11日㈷午前10時～
場所　町勤労青少年ホーム 武道館（榎1番地）
問町勤労青少年ホーム（旧上東中学校）
☎463－0321

■常願寺ハイツ 冬の特別教室

1 超初心者水中運動教室
日時　1月11日、18日、25日、2月1日、8日、15日、3月1日、8日、15日（すべて月曜）
午後1時30分～午後2時45分
対象者　中高年プール初心者
定員　10人（先着順）
参加費　1万2,600円（プール利用料が別途必要）
2 中高年からのらくらく短期水泳教室
日時　❶1月13日、20日、27日、2月3日、10日、17日、3月3日、10日、17日（すべて水曜）
❷1月14日、21日、28日、2月4日、18日、25日、3月4日、11日、18日（すべて木曜）
❶❷とも午後1時30分～午後2時45分
対象者　中高年水泳初心者
定員　各10人（先着順）
参加費　1万2,600円（プール利用料が別途必要）
問常願寺ハイツ☎462－1164

■認知症家族介護者の集い

認知症の家族の介護について、日ごろの思いや悩みを話してみませんか？
日時　1月28日㈭午前10時～午前11時
場所　町民会館2階 第2会議室
対象者　認知症の家族を介護している方
申込方法　❶参加者・療養者氏名❷住所❸電話番号を電話でお知らせください。
問町地域包括支援センター☎462－9088

■スポーツFunたてやま 初心者・初級者スキー教室

日時　1月30日㈯、31日㈰午前8時～午後4時
※2日間とも日帰りです。
場所　粟巣野スキー場（富山市）
※町民会館前に午前7時50分集合です。
対象者　町在住またはスポーツFunたてやま会員の小学生で、スキー初心者・初級者
定員　20人（定員になり次第締め切り）
参加費　会員8,000円、非会員1万円（バス・リフト代、2日間の受講料、昼食代、保険料などを含む）
持ち物　スキー用具一式（レンタルはスキー1日1,000円）、スキーウエア、手袋、帽子（ヘルメット）、ゴーグル、着替え
受付期間　1月6日㈬～8日㈮
問役場教育課内スポーツFunたてやま事務局
☎462－9983

■第4回カラフル雪像つくり＆鍋祭り

日時　1月31日㈰午前10時～午後2時
※正午から鍋祭りが行われます。鍋は有料です。
※雪がない場合は中止となります。
場所　立山自然ふれあい館
制作課題　雪だるま、カブトムシ 他
参加費　1チーム500円
問立山自然ふれあい館☎462－8555

■季節の手作り工房（春）手作りソーセージ＆春野菜のポトフ作り

無添加のソーセージを手作りし、ソーセージを使ったあったかポトフを作ります。
日時　2月6日㈯午前9時～午前11時30分
場所　町民会館1階 料理研修室
講師　桜井ハム社員
定員　20人（定員になり次第締め切り）
参加費　1,500円（受講負担金、材料費、保険料を含む）
持ち物　エプロン、ハンドタオル、筆記用具
問役場教育課生涯学習係☎462－9982

■町民体育大会 冬季大会

■スキー競技
日時　2月13日㈯午前10時～（受付：午前9時～）
場所　粟巣野スキー場（富山市）
種目　▶ジャイアントスラローム／小学生、中学生、少年、成年、壮年
■卓球競技
日時　2月14日㈰午前9時～
場所　町民体育館
種目　▶団体戦／1チーム4人（男子1、女子1、混合ダブルス男子1女子1）▶個人戦／小学生、中学生、一般（40歳未満、40歳以上、ラージボール）、オープン
受付期限　全競技とも1月26日㈫
問役場教育課文化体育係☎462－9983

みんなの税　かわらばん

■平成22年度からの個人住民税の住宅ローン控除について

平成21年中に入居し、平成21年分の所得税確定申告により、住宅ローン控除を受けられる方で、所得税から控除しきれなかった額がある場合は、個人住民税の住宅ローン控除の適用を受けることができます。

この個人住民税の住宅ローン控除の適用について、町への申告は不要です。

※所得税控除のための確定申告や年末調整の手続きは、今までと変わりません。

※源泉徴収票または確定申告書に❶住宅借入金等特別控除（可能）額❷居住開始年月日が記載されていない場合は、住民税の控除額を算出することができませんのでご注意ください。

平成11～18年に入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている方で、税源移譲による所得税の減少により所得税から控除しきれなかった額がある方についても、町への申告は不要となりました。

※ただし、退職や山林所得、所得税の平均課税の適用を受けている方のうち、申告の必要がある場合は、これまでと同様に町へ申告を行っていただくことになります。

平成19～20年に入居した方は対象になりません。これは、所得税の控除期間を15年に選択できる特例が設けられているためで、住民税からは控除することができません。
問役場税料金課住民税係
☎462・9952

■償却資産の申告時期です

町内に事業用の償却資産をお持ちの方に対し、申告書を送付しました。平成22年1月1日現在の所有状況を記入し、2月1日㈪までに提出してください。

今回初めて申告される方には申告書を送付しますので、左記までご連絡ください。
問役場税料金課資産税係
☎462・9953

■1月の納税

▼町県民税（4期）
▼国民健康保険税（7期）
▼後期高齢者医療保険料（7期）
納期限　2月1日㈪
問役場税料金課収納管理係
☎462・9951

おしえて！元気のひけつ 7

いきいきと活動している町内の元気な高齢者を紹介するコーナー。今回は東谷地区社会福祉協議会の皆さんです。

私たちは2カ月に1度、健康安全チェックや料理教室、ふれあいサロン、社会見学などの活動を行っています。交通手段のない方にも多く参加してもらおうと、これらの活動には町社会福祉協議会のバスを出してもらっています。バスの利用は参加者の楽しみの一つで、コミュニケーションの場になっています。先日は町地域包括支援センターと協力し、介護予防教室として干支のちぎり絵の講座を開きました。細かい作業は大変でしたが、すてきな正月飾りが出来上がりました。今後ますます高齢者が増えることが予想されます。より楽しい生きがいづくりを目指し、元気が出て笑いのたえない活動を続けていきます。問町地域包括支援センター☎462－9088

Information

図書館おすすめ ザ 一冊

■人物でよくわかる「坂の上の雲」（日本の歴史を探り直す会）

日本が大国ロシアに勝利したあの日露戦争の表舞台で活躍した人やこれを陰から支えた人など、48人の人物が登場しています。この人物像を現代流に置き換えて紹介した一冊です。

■新着・新刊図書

▶排出権商人（黒木亮）▶日本文化の多様性 稲作以前を再考する（佐々木 高明）▶いさご波（安住 洋子）▶お稲荷さんが通る（叶泉）▶ポストグローバル（グローバリー・ローカル・メディア）▶老朽マンションの奇跡（井形 慶子）▶「地球の歩き方」の歩き方（山口 さやか、山口 誠）▶ガラスの街（ポール・オースター）▶レモンタルト（長野 まゆみ）▶本当に怖い「ケータイ依存」から我が子を救う「親と子のルール」（藤川 大祐）

■1月の休館日
1日㈮、2日㈯、3日㈰、4日㈪、11日㈪、12日㈫、18日㈪、25日㈪、28日㈭
問立山図書館☎463－0634

介護保険アレコレ

■介護保険で利用できるサービス（居宅サービス❶）
▶家事や介護の支援を受けたい場合／訪問介護（ホームヘルプサービス）、訪問入浴介護
▶リハビリを受けたい場合／訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション
▶日帰りで施設に通い、介護サービスを受けたい場合／通所介護（デイサービス）
▶医療的な指導や看護を受けたい場合／訪問看護、居宅療養管理指導
▶福祉施設などに短期間入所し、介護や機能訓練を受けたい場合／短期入所生活介護（ショートステイ）、短期入所療養介護（医療型ショートステイ）
▶認知症の方が少人数で共同生活しながら介護を受けたい場合／認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
▶在宅で同一事業所の通いや訪問、宿泊を組み合わせたサービスを受けたい場合／小規模多機能型居宅介護
※サービスを利用する時は、介護認定を受け、担当のケアマネジャーにご相談ください。

■1月の保険料（65歳以上の方）
▶特別徴収･･･ありません（次回は2月の公的年金支払時に天引き）
▶普通徴収･･･第7期（2月1日納期限）
問中新川広域行政事務組合介護保険課
☎464－1316

くらしの情報

■年金相談の日程

日時　1月5日㈫、2月2日㈫
受付時間
　午前10時～午後2時30分
場所　町民会館
※年金手帳・年金証書・印鑑・預金通帳などをお持ちください。
※代理の方は、相談依頼状が必要です。
※混雑時はお待ちいただくことがあります。
問役場住民環境課住民係
☎462－9962

■町犯罪発生状況(1～11月)

105件【前年比－9件】

■町の人口

平成21年12月1日現在

人口	27,852	人	(－270)
男性	13,365	人	(－135)
女性	14,487	人	(－135)
世帯数	8,955	世帯	(＋23)

（　）内は前年比

平成21年11月の人の動き

出生	21人	転入	41人
死亡	30人	転出	35人

町地域包括支援センター臨時職員募集

業務内容　高齢者宅訪問、介護予防プラン作成
募集人員　1名
応募資格　介護支援専門員の資格を有し、3月1日から勤務が可能な方
勤務時間　午前8時30分～午後5時30分（応相談）
応募締切　1月29日㈮
問役場健康福祉課介護予防係
☎462・9958

町営バスの愛称募集

町は4月から、新型の町営バスを導入します。町民の皆さんに親しまれ利用されるようなバスの愛称を募集します。
応募期間
　1月4日㈪～1月18日㈪
応募方法　バスの愛称、理由（意味）、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、FAX、ハガキ、電子メールで応募ください。また、町ホームページからも応募できます。
▼FAX／464・1147
▼ハガキ／〒930・0292　立山町前沢2440　立山町役場住民環境課環境地域安全係
▼電子メール／jyuumin@town.tateyama.lg.jp
問役場住民環境課環境地域安全係☎462・9963

奨学資金融資にかかる利子補給金、保証金補給金を交付

奨学資金の融資や貸与を受けられた方に対し、利子補給金と保証金補給金を交付します。
対象者
　町民で大学（大学院除く）に在学する方またはその家族
対象融資額　年間授業料相当額（200万円以内）
利子補給期間　学校の正規の修学期間
利子補給額　年間授業料相当額に対して年2％（ただし、借入利率が年2％に満たない場合は、その借入利率で計算した額）
保証金補給額　学資の借入などで必要になった保証金の2分の1の額（10万円を限度）
受付期限　2月26日㈮
問役場教育課学校教育係
☎462・9981

高額医療・高額介護合算療養費制度について

医療と介護の両方のサービスを利用している世帯の負担を軽減するための制度が始まりました。1年間の世帯員の医療保険の一部負担金と介護保険の一部負担金を合算し、所得区分に応じた基準額を超えた金額が申請により支給されます。
なお、計算は保険種別ごとに行います。また、一部負担金には、別の制度で支給される金額や保険適用外の金額は含まれません。
国民健康保険と後期高齢者医療制度の加入者のうち、支給対象となる方には、申請勧奨通知を発送する予定です。通知が届きましたら、役場健康福祉課で手続きをしてください。
問役場健康福祉課医療保険係
☎462・9956

一人暮らし高齢者世帯などに除雪費用を助成

対象者　1戸建て住宅に居住し、子や親族、近隣者からの援助を得ることができず自力除雪が困難で、次の❶～❸のいずれかに該当する世帯
❶65歳以上の一人暮らし高齢者または高齢者夫婦のみの世帯
❷一人暮らしの身体障害者世帯
❸65歳以上の高齢者と身体障害者で構成する世帯など
※所得税課税世帯、生活保護世帯は対象になりません。
助成額　1回上限1万円（冬期間中、2回まで）
問役場健康福祉課社会福祉係
☎462・9954

障害者控除対象者認定書の交付について

障害者手帳の交付を受けていなくても、65歳以上で次の要件に該当する方は、税法上の障害者控除の対象となる場合があります。
▼身体障害者に準ずる方(認知症の方)
▼寝たきりの方（状態が引き続き6カ月以上にわたるもの）
手続方法　❶申請書❷医師診断書・意見書（障害者控除認定用）を役場健康福祉課に提出してください。審査後、「障害者控除対象者認定書」または「非該当通知書」を送付します。
問役場健康福祉課社会福祉係
☎462・9957

肝臓機能障害による身体障害者手帳の交付について

4月から次の要件に該当する方に、肝臓機能障害の身体障害者手帳を交付します。申請は1月から受け付けます。
▼認定基準に該当する肝臓機能障害のある方▼肝臓移植を受け抗免疫療法を実施している方
手続方法　❶申請書❷診断書（指定医が作成したものに限る）❸写真（縦4㎝×横3㎝）を役場健康福祉課に提出してください。
問役場健康福祉課社会福祉係
☎462・9957

立山地域住宅相談所を開設

住宅の耐震診断や耐震改修などの無料相談日は、1月21日㈭午後2時～午後4時です。
場所　役場3階第2会議室
問役場建設課建築住宅係
☎462・9975

ちびっこ広場

1月の広場　7日㈭、14日㈭、21日㈭、28日㈭
場所　西部児童館
時間　午前10時～午前11時30分
問西部児童館
☎463・0622

1月の子育て支援

■高原保育園　▼5日㈫／「触れ合い遊び、手遊びをたのしもう」うたおう！あそぼう！▼12日㈫／「雪遊びをしよう」雪だるまをつくろうよ！▼19日㈫／「みんなでおしゃべり」みんなでおしゃべりVI▼26日㈫／「鬼のお面をつくってみよう！」こわいぞ～鬼さん！
問高原保育園
☎463・1430
■みどりの森保育園　▼7日㈭／「一緒に遊ぼう♪」親子でふれあい遊び・手遊び▼14日㈭／「雪遊びをしよう」雪だるまをつくろう▼21日㈭／「HappyリサイクルI」牛乳パックでゴルフ▼28日㈭／「おはなしな～に」パネルシアター
問みどりの森保育園
☎462・2248
■あおぞら保育園　▼6日㈬／身体測定・看護師の話・お正月遊びを楽しもう▼13日㈬／ママ講座「フラワーアレンジメント」▼22日㈮／ママ講座「節約→保険の見直し①」体を動かして遊ぼう▼27日㈬／もうすぐ節分！鬼のお面を作ろう・折り紙で遊ぼう
問あおぞら保育園
☎463・0061
■むつみ幼稚園　▼15日㈮／一緒に楽しく遊びましょう
問むつみ幼稚園
☎462・1570

「2010年世界農林業センサス」にご協力ください

平成22年2月1日現在で、「2010年世界農林業センサス」が実施されます。農林業の国勢調査といわれる大規模なもので、5年ごとに全国一斉に行われます。今後の農林業の施策の基本となる重要な調査です。
1月中旬から農林業を営んでいる方に調査員が伺いますので、調査へのご協力をお願いします。
※調査票などの内容は、統計法に基づき秘密が厳守されます。
問役場企画政策課広報調査係
☎462・9968

環境センターからのお知らせ

1月11日㈪は、通常どおり燃やせるごみを収集します。朝8時までに出してください。
問役場住民環境課
☎462・9963

東京立山会、関西立山会会員募集

町出身者はもちろん、立山にゆかりのある、興味のある方でも入会できます。
問東京立山会（石原会長）
☎03・3498・3311
問関西立山会（筒井会長）
☎078・743・0448

第2回狩猟免許試験

期日　2月26日㈮
場所　県民会館
申込締切　2月16日㈫
問県自然保護課
☎444・3397

年金だより

■国民年金の加入手続きを
国民年金は、日本に住む20～60歳のすべての方が加入することになっています。
国民年金の被保険者は次の3種類です。
▶第1号被保険者／自営業者、学生、フリーターなど
▶第2号被保険者／厚生年金保険や共済組合加入者
▶第3号被保険者／第2号被保険者に扶養されている配偶者
第1号・第3号被保険者に該当する方は、20歳になったら忘れずに加入手続きをしましょう。
■源泉徴収票は大切に
平成21年中に老齢または退職を支給事由とする年金を受けられた方に「平成21年分公的年金等の源泉徴収票」が日本年金機構から1月末日までに送付されます。
この源泉徴収票は、平成21年中に支払われた年金額、年金から差し引かれた所得税額、介護保険料額などをお知らせするもので、確定申告を行う際に必要となりますので大切に保管してください。
※死亡された方には源泉徴収票は送付されません。
※遺族年金や障害年金は、非課税のため源泉徴収票は発行されません。
問魚津年金事務所☎0765－24－1494

東峯地内に防災広場が完成

災害発生時の被災者や物資の緊急輸送に利用できる防災広場が、11月に東峯地内の東峯地区集落センター前に完成しました。国の交付金を活用し、総事業費約1,700万円で約2,300㎡の広場を舗装整備し、照明2基が設置されました。緊急時にはヘリポートとしても利用できます。
また、整備に合わせて「立山町立東峯小学校跡地」と刻まれた石碑が広場内に建立されました。

広報たてやま
編集と発行／富山県中新川郡立山町
広報たてやま　平成22年1月号　通巻673号（毎月1回1日発行）　昭和29年1月10日第1号発行
〒930−0292富山県中新川郡立山町前沢2440番地
☎076−463−1121　FAX076−463−1254

立山魅力人（たてやまみりょくびと）

町在住や町出身で頑張っている人、団体などを紹介します

第8回 柏 泰誠さん（畜産農家）

柏 泰誠（かしわ・たいせい）

PROFILE
1978年9月生まれ。谷口小学校、上東中学校、雄山高校を卒業。父の篤さん、弟の慶太さんとともに四谷尾で畜産業を営んでいる。12月に県内の畜産農家による肉牛や枝肉の品質を競う県畜産共進会で、泰誠さんが出品した肥育牛が最高賞の和牛優等賞一席を受賞した。現在は妻と子どもの5人で暮らしている。四谷尾在住。

―受賞されてのお気持ちを

肉質や光沢、サシの入り具合などが認められ、うれしいです。

―畜産業を営むきっかけは

高校を卒業後、専門学校を経て、自動車整備工場で働いていました。しかし、太陽の下で働きたいという気持ちと親の勧めがあり、25歳のときに畜産農家になりました。

―仕事内容は

牛舎には繁殖用の雌牛が100頭、子牛が70頭、肥育牛が7頭います。

日の出とともに起きて、約2時間かけて餌やりを行います。昼間は牛舎の掃除、病気やけがをした牛の治療などを行い、夕方に餌をやり1日が終わります。この作業が毎日続きます。

―牛の放牧について

毎年5月から10月まで、城前牧場や耕作放棄地で繁殖用の雌牛約50頭を放牧します。牛舎に戻した後、12月から1月にかけて出産を迎えますが、放牧によって足腰が丈夫になり、出産が安定します。

また、大自然の中でのびのびと生活することができるので、雌牛はストレスがたまりません。これが元気な子牛を産む秘けつです。

―平成24年に開かれる全国和牛共進会に向けて

牛の繁殖を中心に行っていますが、肥育する力も試したいという思いで、平成19年に鳥取県で開かれた全国和牛能力共進会に県代表として黒毛和牛を出品しました。優等賞の上位30位以内に入り、肉の格付けは最高ランク、霜降り度も評価されました。

血統のよい牛を残して種付けし、いかにいい子牛を産ませるかが勝負です。現在は父が種付けを行っていますが、将来的には自分が取り組みたいと思っています。いい子牛を産ませ、いい肉質に仕上げて、共進会では前回以上の成績を残したいです。

―父と弟にメッセージを

父は、昔から勉強熱心です。お互いのよいところを尊重し合っています。

弟は、朝日町の農場で一生懸命研修に取り組んでいます。畜産には基本的なマニュアルがありますが、その先は自分で考えなければなりません。責任感と自分を信じる強い気持ちを持ってほしいです。

―家族にメッセージを

仕事が忙しい中で、家事や子どもの面倒を見てくれる妻には頭が上がりません。今度、泊まりがけの旅行に連れて行って、感謝の気持ちを伝えたいです。

12月には3人目の子どもが生まれ、家族が活気づいています。みんなで幸せな家庭を築きましょう。

―今後の抱負を

「これだけやって駄目ならあきらめがつく」までやらないと納得できない性格です。これからも愛情を持って牛を育てます。

柏さんからミルクをもらう生後10日の子牛。体を冷やさないよう、妻の藍さんが制作した手作りの服を着用しています

善意銀行 ～11月受付分～

- ●5万円　松島 恵一様
- ●10万円　堀 多美様
- ●277円　匿名
- ●5万円　倉本 茂様
- ●10万円　有馬 敏夫様
- ●10万円　段 與詩文様
- ●3万円　森井 忠昭様
- ●5万円　田村 進様
- ●10万円　石坂 由紀子様
- ●2万円　小池 寛人様
- ●7，225円　前沢7区の1町内会様
- ●5万円　村木 義春様
- ●201円　匿名

環境保全基金

- ●150円　生ごみ堆肥化協力金
- ●311円　桜募金

ふるさと納税 ～11月受付分～

- ●東京都　佐伯 立麿様
- ●千葉県　坂木 達也様

ちょっと一息

▼県畜産共進会で最高賞を受賞した黒毛和牛の霜降りロースを町内の食肉店で購入し、家ですき焼きにして食べました。やわらかくて味は格別でした。▼インタビューで「立山は有名だから『立山牛』はインパクトがある」とブランド化を強調された柏さん。この思いが現実のものになるよう、立山町民として応援します。（たつよし）